

図書館のら・ご・き

◆図書館の施設・機能が変わりました

1) インターネット室からAV多目的室へ変更

1階AV資料室内のインターネット室の名称と機能を変更し、AV資料の検索・視聴機能を主目的とした個人卓としてPC端末を6台設置しました。音質を保持するためにPC用のオーディオボードを組み込んであります。また、第2のグループ視聴室として利用できるようにもしました。

○個人卓としての機能

- ▼機能1：所蔵資料の検索・請求（KCMLOPAC端末）
 - 視聴したいCD・DVDの検索が行えます。
- ▼機能2：CD/DVDの視聴
 - カウンターで貸出手続きを受けたCD/DVDを視聴できます。
- ▼機能3：楽曲・映像配信サービスへの接続
 - 今までどおり、楽曲・映像配信サービスへの接続、視聴ができます。OPACで検索したCD・DVDが貸出中、あるいは当館では所蔵していなければ、このサービスを利用してください。

○グループ利用のために

- 3人から最大12人までのグループ視聴は予約制になります。部屋には防音設備がありませんので、無線ヘッドフォンシステムを導入しました。管理用端末でプロジェクターからスクリーンに投影したDVDやCDと一緒に視聴することができます。もちろん、楽曲・映像配信サービスも一緒に視聴できます。防音設備がないため視聴中のおしゃべりは控えるようにご協力ください。

2) 自由閲覧室：PCコーナー

1階のインターネット室の端末12台を移設し、機能を強化しました。

- ▼機能1：インターネット接続
 - 楽曲・映像配信サービス利用、インターネット検索（Google）など、これまでのインターネット室端末の機能と同じです。図書館HPへのリンクもあります。
- ▼機能2：CDの視聴
 - Windows Media PlayerでCDを聞くことができます。
- ▼機能3：オンラインデータベースへの接続
 - 図書館が契約しているオンラインデータベースへのアクセスが可能です。検索結果を印刷したい場合、また、卒論・修論、竹内文庫などの画像データベースにアクセスしたい場合には参考図書室の情報端末をご利用ください。
- ▼機能4：Microsoft Office Professional 2007をインストール
 - Word, Excelなど、レポート作成等に活用してください。プリンターはありませんので、保存用のUSBメモリーを準備してください。

3) 参考図書室：情報端末からの印刷の有料化

情報端末からの印刷（プリンター出力）は無料としてきましたが、2010年4月から有料（1枚10円）となりました。参考図書室内に複合機（コピー機）とコインバンダーを設置しましたので、情報端末からの出力指示をコピー機側の画面で確認の上、出力してください。今回の有料化は資料のセルフコピー料金と同様に「受益者負担」としてご理解ください。

主任司書 松浦淳子